

開発許可申請書添付図面（通常添付が必要な図面）

図面の名称	縮 尺	明示すべき事項	備 考
開発区域 位置図	1/10,000 以上	方位 開発区域の境界（朱書） 開発区域周辺の都市施設の位置及び名称 開発区域から排出される雨水及び汚水の流末又は河川への経路 用途地域の区分及び他の法令による規制区域	・地図に表示すること。 ・他の法令による規制区域は、開発区域及びその周辺の区域について図示すること。
開発区域 案内図	1/2,500 以上	方位 開発区域の境界（朱書） 土地の形状 市の境界とその名称 市の区域内の町又は字の境界とその名称 都市計画区域界とその名称 土地の地番	・現況図にまとめて図示してもよい。
現況図	1/1,000 以上	方位 開発区域の境界（朱書） 地形（等高線 2m の標高差ごとに記入すること。） 開発区域内及びその周辺の公共施設及び公益的施設の位置及び形状 既存の建築物及び擁壁等の工作物の位置及び形状	・開発区域周辺の地形の状況が明らかになる程度の範囲まで作成すること。
法務局に備 え付けられ た地図又は 地図に準ず る図面の写 し	地図又は 図面の原 本と等倍	開発区域の境界（朱書） 道路・水路をそれぞれ赤・青で着色 市の区域内の町又は字の境界とその名称 転写年月日、転写者の氏名及び転写法務局の名称 土地の地番及び所有者名	
求積図	1/500 以上	開発区域全体の求積表 公共施設ごとの求積表	

<p>土地利用 計画図</p>	<p>1/500 以上 ただし、 ゴルフ場 の場合は 1/2,000 以上</p>	<p>方位 開発区域の境界及び開発区域を工 区に分けたときは工区界（いずれ も朱書） 公園、緑地及び広場の位置、形状、 面積並びに出入り口及び柵又は塀 の位置 開発区域内外の道路の位置、形状 及び幅員 排水施設の位置、形状及び水の流 れの方向 都市計画施設又は地区計画等に定 められた施設の位置、形状及び名 称 消防水利の位置及び形状 調整池を設ける場合にあっては、 調整池の位置及び形状（多目的利 用の場合にあっては、専用部分と 多目的利用部分の部分） 河川その他の公共施設の位置及び 形状 予定建築物等の敷地の形状及び面 積 敷地に係る予定建築物等の用途 公益的施設の敷地の名称、位置、 形状及び面積 緩衝帯を設ける場合にあっては、 緩衝帯の位置、形状及び幅員 法面（崖を含む）の位置、形状及 び勾配 擁壁の位置及び種類 給水施設及び排水施設の位置</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予定建築物等の用途は、具体的 に各敷地ごとに記入すること。</li> <li>・ 宅地、道路、擁壁法面、公園、 調整池等各土地利用の区分ごと に色分けすること。</li> <li>・ この図面は、開発登録簿の図面 として一般の閲覧に供されるの で明確に表示すること。</li> <li>・ 区域内は、白抜き（コンター等 抜き）として計画を記入するこ と。</li> </ul>
<p>造成計画 平面図</p>	<p>1/500 以上 ただし、 ゴルフコ ースの建 設の用に 供する開 発行為の</p>	<p>方位 開発区域の境界及び開発区域を工 区に分けたときは工区界（いずれ も朱書） 現況の地形（等高線は 2m の標高 差ごとに記入すること。） 現況の地形（等高線は 2 m の標高 差ごとに記入すること。）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現況線は細く、計画線は太く表 示すること。</li> </ul>

	場合は、 1/2,000 以上	<p>切土部分については淡黄色で、盛土部分については淡緑色でそれぞれ色分け</p> <p>崖、擁壁の位置、種類、形状、延長及び高さ</p> <p>道路の位置、形状、幅員、勾配</p> <p>道路の中心線及び計画高</p> <p>街区の長辺及び短辺の長さ</p> <p>予定建築物等の敷地の形状及び計画高</p> <p>公園、緑地及び広場並びに公益的施設の敷地の名称、位置及び形状</p> <p>縦横断線の表示</p> <p>ベンチマークの位置及び高さ</p> <p>消防水利施設の位置及び形状</p> <p>調整池を設ける場合にあつては、調整池の位置及び形状</p>	
<p>造成区域</p> <p>縦断面図</p> <p>縦横断面図</p>	<p>1/500 以上</p> <p>横断面図</p> <p>1/250 以上</p>	<p>開発区域の境界（朱書）</p> <p>縦横断面図</p> <p>基準線（D、L）</p> <p>現況地盤面と計画地盤面</p> <p>切土部分については淡黄色で、盛土部分については淡緑色でそれぞれ色分け</p> <p>計画地盤高</p> <p>崖、擁壁及び道路の位置、種類及び形状</p> <p>ボックスカルバート、ヒューム管、その他構造物の位置、種類及び形状</p> <p>土羽の位置、形状及び勾配</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開発区域周辺の地形の状況が明らかになる程度の範囲まで作成すること。</li> <li>・ 現況線は細く、計画線は太く表示すること。</li> </ul>
<p>排水施設</p> <p>計画平面図</p>	<p>1/500 以上</p>	<p>開発区域の境界（朱書）</p> <p>排水区域の区域界</p> <p>道路側溝その他の排水施設の位置</p> <p>形状及び種類</p> <p>排水管の勾配及び管径</p> <p>人孔の位置及び人孔間の距離</p> <p>水の流れの方向</p> <p>吐口の位置</p> <p>調整池を設ける場合にあつては、</p>	

		調整池の位置及び形状 放流先河川又は水路の名称、位置 及び形状 予定建築物等の敷地の形状及び計 画高 道路、公園その他の公共施設の敷 地の計画高 法面（崖を含む。）又は擁壁の位置 及び形状	
排水施設 構造図	1/50 以上	道路側溝その他の排水施設の構造 材料、形状及び種類 排水管の種類、材料及び内法寸法 人孔の構造及び形状 排水施設の落差工及び吐口工の部 分の形状 放流先の河川又は水路の名称及び 断面水位（低水位及び高水位）及 び吐口の高さ	・鉄筋コンクリート造のときは配 筋図が必要である。
排水施設計 画縦断面図	1/500 以上	開発区域の境界（朱書） 排水施設の位置、種類、材料、形 状、延長、内法寸法及び勾配 水の流れの方向 吐口の位置 放流先の河川又は水路の名称 流量計算を行った箇所の明示 公共施設、公益的施設及び予定建 築物等の敷地予定地等の計画高 污水处理場の位置及び形状 調整池の位置及び形状	
流末水路 縦断面図	1/1,000 以上		
流末水路 標準横断面図	1/500 以上		
調整池 設計図		調整池の位置、種類、材料、形状、 寸法等 放流管の位置、種類、材料、形状、 寸法等 洪水吐の位置、種類、材料、形状、 寸法等 呑口部の位置、種類、材料、形状、	・調整池を設ける場合に必要であ ること。 ・洪水調節計画書、構造安定計算 書、管理計画書（管理方法、管 理責任者等を記載した書面）及 び下流河川（水路）調査書（下 流河川等の横断面図、現況写真及

		寸法等 取付水路の位置、種類、材料、形状、寸法等	び流下能力等を記載した書面)を添付すること。
給水施設 計画平面図	1/500 以上	方位 開発区域の境界 (朱書) 給水施設の位置、形状、材料及び内法寸法 取水の方法及び位置 消火栓の位置及び種類 ポンプ施設、貯水施設、浄水施設の位置及び形状 予定建築物等の敷地の形状	・排水施設計画平面図にまとめて図示してもよい。
道路計画 縦断面図	1/500 以上	開発区域の境界 (朱書) 道路の縦断勾配 (パーセント) 計画地盤面 計画地盤高 単距離及び追加距離 基準線 (D. L)	・開発区域外の道路との関連を明示すること。
道路計画 標準横断面図	1/50 以上	道路の幅員構成 道路の横断勾配 (パーセント) 道路及びその路盤の材料、品質、形状及び寸法 道路側溝の位置、形状及び寸法 道路への埋設物 (埋設管等) の位置、形状及び寸法	
崖の断面図	1/50 以上	崖の高さ、勾配及び土質の種類 (土質の種類が2以上であるときは、それぞれの土質の種類及び地層の厚さ) 現況地盤面及び計画地盤面 小段の位置及び幅 石張り、張り芝、モルタルの吹き付け等の崖面の保護の方法	・現況線は細く、計画線は太く表示すること。 ・崖の前後の地盤面も必要な範囲で併せて示すこと。
擁壁の 断面図	1/50 以上	擁壁の寸法及び勾配 擁壁の材料の種類及び寸法 裏込めコンクリートの品質及び寸法 透水層の位置及び寸法 水抜き穴の位置、材料及び内径 基礎地盤の土質並びに基礎杭の位置、材料及び寸法	・鉄筋コンクリート造のときは配筋図が必要である。 ・認定擁壁の場合は、国土交通大臣認定証の写しを添付すること。

		擁壁の背後の地盤面	
防災計画図	1/2,000 以上	方位 開発区域の境界（朱書） 地形（等高線は 2m の標高差ごとに記入すること。） 計画道路の位置、形状及び幅員 段切の位置及び形状 表土除去範囲 へドロ除去範囲及び深さ 工事中の雨水排水経路及び流出計画 防災施設の位置、形状、寸法及び名称 防災施設の設置時期及び設置期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発区域の周辺を含めて作成すること。</li> <li>・防災に関する具体的な計画について記載した書面及び開発行為に関する工事の工程表を添付すること。</li> </ul>
防災工事 断面図及び 防災施設 構造図			<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災計画図に準じて作成すること。</li> </ul>

以上は、通常添付が必要な図面であり、別途必要な場合もある。